

日本海ガス株式会社 2025 年 7 月 30 日

原料費調整(スライド)制度に基づく 2025年9月のガス料金について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申 し上げます。

さて弊社では、原料費調整制度に基づいた都市ガス従量料金単価の調整を、下記のとおりとさせていただくことになりましたので、お知らせいたします。

敬具

記

- ■「原料費調整(スライド)制度」に基づき、2025年9月検針分に適用される従量料金単価を、 2025年8月検針分に適用される従量料金単価に対し、1㎡あたり-3円67銭(税込)調整させていただきます。
- ■標準家庭(1か月のご使用量が21㎡)の場合、ガス料金は月額6,544円(税込)となり、77円(1.16%)お支払額が減少します。
- ※ 原料費調整(スライド)制度は、都市ガスの原料となるLNG、プロパンの価格変動に対応して、 従量料金単価(1㎡あたりの単価)を、毎月見直す制度です。

今回の料金の算定基準となる2025年4月~2025年6月のLNG、プロパンの平均原料価格を2025年4月~5月の貿易統計確報値、2025年6月の貿易統計速報値を基に算定しますと、平均原料価格は87,060円/t となります。2025年8月検針分のガス料金調整額を算定した2025年3月~5月の実績平均原料価格に比べ、今回の調整額の算定基準となる2025年4月~6月の実績平均原料価格は、トンあたり1,890円下降することになります。また、政府の支援により10.0円/㎡(税込)が値引きされていますので、料金調整は上記のとおりとなります。

政府の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」の詳細につきましては、資源エネルギー庁の特設サイト「電気・ガス料金支援」をご覧ください。

(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)

●2025年9月検針分に適用されるガス小売供給約款料金(消費税等相当額を含みます。)

2025年8月検針分の従量料金単価に対して、-3.67円の調整となります。

料金表	1 か月の	基本料金	従量料金単価(1 ㎡あたり)	
	使用量	(1か月あたり)	2025年9月	2025年8月
Α	0 ㎡から 10 ㎡まで	1, 215. 61 円	278.81 円	282. 48 円
В	10 ㎡を超え 170 ㎡まで	1, 694. 11 円	230. 96 円	234. 63 円
С	170 ㎡を超え 500 ㎡まで	10, 576. 83 円	178.71 円	182.38円
D	500 ㎡を超える	12, 721. 83 円	174. 42 円	178.09円

[※]基本料金は変わりません。

- ※基本料金、従量料金単価とも消費税等相当額を含んでいます。
- ※政府の支援により、2025 年 8 月の従量料金単価は 8. 0円/㎡(税込)、2025 年 9 月の従量料金単価は
 10. 0円/㎡(税込)が値引きされています。

●2025 年 9 月検針分 お客さまへの影響額

標準家庭(1か月のご使用量が21㎡)の場合

2025 年 9 月適用料金	2025 年 8 月適用料金	増減(c)	増減率
(a)	(b)	(a) — (b)	(c) / (b)
6, 544 円	6, 621 円	-77円	—1. 16%

- 1. 上記の料金は、いずれも消費税等相当額を含む1か月の料金です。
- 2. 「標準家庭」のガス使用量は日本海ガスの家庭用のお客さまの2016年~2020年の月平均使用量です。

●平均原料価格(円/t) および従量料金単価調整額(円/m)

	2025. 4~2025. 6	2025. 3~2025. 5	基準平均原料価格
LNG平均輸入価格(貿易統計値)	86, 950	88, 740	97, 030
プロパン平均輸入価格(貿易統計値)	84, 690	90, 580	95, 050
平均原料価格(LNG換算)	87, 060	88, 950	97, 170

■2025 年 4 月~2025 年 6 月の平均原料価格の算定

平均原料価格 = LNG 平均輸入価格 × 0.9788 + プロパン平均輸入価格 × 0.0231

= 86,950 円/t × 0.9788 + 84,690 円/t × 0.0231

= 87,062.999 円/t (10 円未満四捨五入)

= 87,060 円/t

■原料価格変動額の算定

原料価格変動額 = 平均原料価格 - 基準平均原料価格

 $= 87,060 \, \text{H/t} - 97,170 \, \text{H/t}$

= -10,110円/t (100円未満切捨て)

= -10, 100 円/t

■従量料金単価調整額(1m3あたり)の算定

従量料金単価調整額 = {原料価格変動額/100円×0.080×(1+消費税率)} - 政府の支援による値引き

= $\{-10, 100 円 / 100 円 \times 0.080 \times 1.10\}$ - $\underline{10.0 円}$

= -18.888

= -18.89 円/㎡

- ※原料価格変動額 100 円につき従量料金単価を 0.088 (0.080×1.1) 円調整します。
- ※調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切上げます。

	2025 年 9 月	2025年8月	増減
調整額(円/㎡・税込)	-18. 89	-15. 22	−3. 67

以上

本件に関するお問い合わせ

日本海ガス株式会社

管理部料金センター 長谷川

TEL: 076-442-5020